



No.1 Noodle Restaurant Company
証券コード:9900

京 府 町

りん

第51期 報告書 | 2020年4月1日~2021年3月31日





株主の皆様へ



2021年6月

代表取締役社長兼最高執行責任者 (COO)

伊藤 修二

平素は格別のご支援を賜り、誠にありがとうございます。第51期のご報告にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様には謹んでお見舞い申し上げます。また、感染防止にご尽力されている医療関係者をはじめとした多くの皆様に深く感謝申し上げます。

当連結会計年度（2020年4月1日から2021年3月31日）におけるわが国経済は、世界規模の新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、国内における社会活動が大きく停滞することとなりました。同ウイルスは変異しながら拡大を繰り返していることから、影響は今後も続くことが予測されます。

外食産業におきましても、政府からの緊急事態宣言やまん延防止等重点措置発出、自治体からの外出自粛要請に伴う営業自粛や営業時間短縮などにより、多くの店舗が通常の営業活動を控えることとなりました。

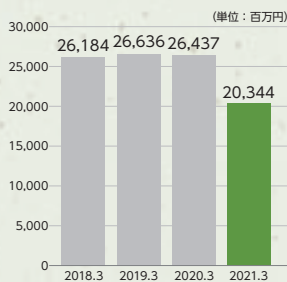
昨秋以降、GoToキャンペーンの効果により社会および経済活動が一時回復基調となりましたが、年末から年始にかけての感染再拡大の影響による各都府県からの営業時間短縮要請、また年明けより一都三県に発出された2度目の緊急事態宣言により、売上は計画値を下回る結果となりました。

このような経営環境のもと当社グループは、変化するライフスタイルや消費行動に迅速に対応するべく、テイクアウトやデリバリーへの取り組みを強化することに加え、宅配専門店や他業種との併設店舗を出店するなど新たな取り組みを開始いたしました。コスト面におきましても、継続的な賃料交渉や固定費、変動費の削減に加え、グループ全体で構造改革に取り組みコスト削減を進めております。

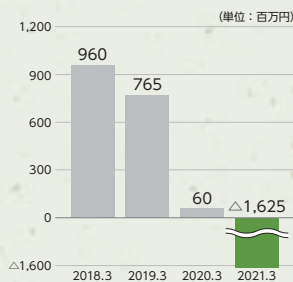
引き続き当社グループは、お客様起点の視座を堅持しながら店舗の改革を進め、感染症拡大の予防対策を重点的に講じ、お客様の安全と安心を守ることを最優先に取り組んでおります。今後も機動的に販売施策を継続し、売上高の回復を図るとともに、収益構造の改善により、利益を創出するべく損益分岐点の引き下げに努めてまいります。

本紙は、その間の取り組み内容をご紹介しますので、ご高覧いただければ幸いです。

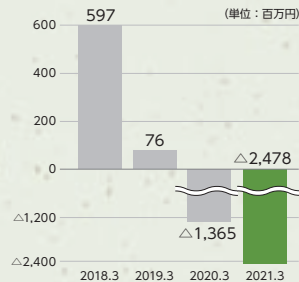
✓ 連結売上高



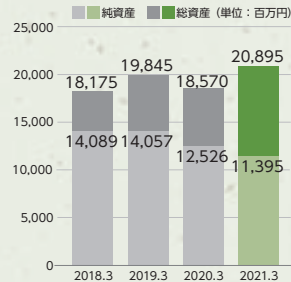
✓ 連結経常利益



✓ 親会社株主に帰属する当期純利益



✓ 連結純資産・連結総資産



ニューノーマル時代における収益構造の確立

業績と取り組み

【Q1】当期の業績について聞かせてください。

2021年3月期連結会計年度(2020年4月1日から2021年3月31日)の業績は、以下のようになりました。

括弧内は計画値です。

売 上 高	20,344百万円 (21,450百万円)
営 業 利 益	△1,689百万円 (△1,300百万円)
経 常 利 益	△1,625百万円 (△1,280百万円)
親会社株主に帰属する当期純利益	△2,478百万円 (△1,450百万円)

昨年より継続している新型コロナウイルス感染症拡大の影響により売上高・営業損益・経常損益・親会社株主に帰属する当期純損益は、極めて厳しい結果となりました。政府、自治体からの各種要請等を踏まえた店舗の休業、営業時間の短縮に加え、インバウンドなどの団体ツアー、新年会、歓送迎会などの需要の蒸発といった悪化要因が重なった上に、外出自粛による消費マインドの変化もあり、厳しい環境が続くこととなりました。このような状況の中、当社グループではテイクアウト商品の拡充、デリバリーの強化とともに、他業種店舗の併設や宅配専門店舗の出店など新たな取り組みを開始いたしました。コスト面におきましては、営業時間短縮に伴う業務見直しに組み込み、開店前および閉店後の労働時間の削減による人件費の抑制、継続的な賃料交渉や管理可能経費の削減などに加え、グループ全体で構造改革に取り組みコスト削減を進めてまいりました。その結果、第2四半期会計期間および第3四半期会計期間におきましては、営業損益、経常損益、親会社株主に帰属する当期純損益ともに黒字を確保することができました。しかしながら、昨年末から年明けにかけての再度の営業時間の短縮要請や、1月に一都三県に発出されました2度目の緊急事態

宣言などの影響による売上高の減少に加え、親会社株主に帰属する当期純損益におきましては、投資額の回収が見込めない店舗等の減損損失が増加したことから、業績は計画値を大きく下回り、非常に厳しい結果となりました。誠に遺憾ではございますが、このような状況に鑑みて、昨年に引き続き当連結会計年度におきましては、配当を見送らせていただくこととなりました。当社グループでは引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大予防策を講じつつ、中食・内食需要の拡大や高齢化社会を見据えた利便性向上に向けて、テイクアウト商品やデリバリー事業の拡大を継続するとともに、早期に復配ができるように業績の回復を目指してまいります。

経営の改善・改革

【Q2】ウイズコロナ、アフターコロナに備えた店舗営業について聞かせてください。

当社グループでは、新型コロナウイルス感染症拡大により急拡大している中食・内食需要に対応するべく販路の拡大に取り組んでまいりました。昨年11月には、愛知県名古屋守山区の本社施設内に「ごちたく サガミ守山店」、本年2月には





東京都練馬区に「ごちたく 味の民芸練馬平和台店」を宅配専門店として出店いたしました。

宅配専門店は当社グループとして初めての試みであり、今後検証を重ねて事業展開を行ってまいります。さらに、既存店におきましては、麺類をはじめ、弁当類や総菜類などのテイクアウト商品の拡充にも力を入れてまいりました。「お店の味をご家庭でも!」をテーマに、和食麵処サガミでは自宅で調理可能なミールキットとして「みそ煮込」、味の民芸では「長崎ちゃんぽんうどん」などの人気メニューに加え、「料理フェア」に合わせたテイクアウト商品の提供を実施してまいりました。

また、グループ初となる他企業複合店舗として、名古屋市の老舗銘菓「えがしら堂」が運営する和菓子店の「よし乃」を併設した「和食麵処サガミ 志段味店」を1月下旬に愛知県名古屋市守山区に出店いたしました。さらに「和食麵処サガミ 東川口店」「味の民芸 多摩永山店」におきましては大型駐車場を活用して、コインランドリーを併設し、賃貸することによる店舗の固定費の削減およびお客様の来店頻度を増やす取り組みを実施してまいりました。今後も、様々な業種や企業と共存、協力することにより新たな顧客層の集客に繋げてまいります。

成長戦略・事業基盤の強化

【Q3】資本増強による財務体質の強化について聞かせてください。

新型コロナウイルス感染症の収束はいまだ目処が立たず、不透明な環境が続くと考えられます。そのような中、今後の成長投資を進めるには、資本増強による財務体質の強化が必要であると判断し、野村證券株式会社を割当先とする行使価額修正条項付新株予約権の発行を実施いたしました。資金面につきましては、2020年9月30日時点での自己資本比率(56.0%)等を踏まえ、今後の資金需要に対する借入余力は確保されている状況ではありましたが、環境が更に悪化する場合にも対応できるようエクイティ性のファイナンスの実施が適切であると判断した

ものです。今般の資金調達により当社の更なる成長と安定的な財務体質の構築を実現し、一層の経営安定化と企業価値の向上を図ることで、株主の皆様をはじめステークホルダーの利益の最大化に努めてまいります。

企業価値向上

【Q4】サガミグループのブランド化への取り組みについて聞かせてください。

当社グループの使命は、経営理念にも掲げております『「食」と「職」の楽しさを創造し、地域社会に貢献する』を実現し「ゆたかさ笑顔」を創り上げていくことです。新型コロナウイルス感染症拡大により笑顔が少なくなっているこの一年、当社グループの経営理念を念頭に地域社会に貢献すべく、店舗における価値創造に努めてまいりました。具体的には、Q（品質）S（サービス）C（清潔）A（雰囲気）に加え、安全安心および食と健康を追求し、企業活動における「ゆたかさ（共創価値）の構築」に取り組んでまいりました。

その一環として2020年10月に中部・北陸地区にて外食およびサービス業を営む有志企業とともに「共創 和や会（きょうそうなごやかい）」を発足いたしました。この活動も本年6月で8カ月が経過し、お客様への価値提供分野ではお互いに切磋琢磨しながらも、間接分野（調達や物流等）では様々な点で共働・協力し合うことで、コストの改善や新たな付加価値創造に取り組んでおります。同会におきましては、共同クーポンを発行するなど引き続き、外食産業を盛り上げてまいりたいと考えております。

また、サガミ純鶏名古屋コーチンを使用した「名古屋コーチン味噌煮（宇宙食）」が2021年1月18日にJAXA（宇宙航空研究開発機構）から正式に宇宙日本食として認証されました。「名古屋コーチン味噌煮（宇宙食）」の共同開発は、2017年から相模女子大学（神奈川県）、石田伍詰株式会社（静岡県）と3社にて、「温めなくても美味しく食べられる」というJAXA



からの要望と、宇宙食はグル状になったものが多いため「食べ応えのある形状のもの」などのコンセプトを基に、3年という期間をかけて進めてまいりました。そして、外食産業初となる宇宙日本食を食してくださる星出彰彦宇宙飛行士が約半年の予定で2021年4月23日に宇宙に出発されました。この「名古屋コーチン味噌煮（宇宙食）」は賞味期限が2年と長期保存が可能なため、災害時の非常食としての活用も目指し、和食麵処サガミ、味の民芸、あいそ家、濱町の各店舗において販売しております。今後も新たな発想のもと、様々なことにチャレンジし、商品開発を進めてまいります。

当社グループは、お客様および従業員の安全を最優先に考え、基本方針であるお客様起点の視座を堅持しながら、「事業基盤の強化」「収益力の向上」「成長戦略の推進」、CSV（共有価値の創造）経営の推進に取り組んでまいります。具体的には、従前より取り組んでまいりましたESG（環境・社会・企業統治）の取り組みを更に深化させ、SDGsへの取り組みを推進してまいります。

株主の皆様へ

【Q5】改めて株主の皆様メッセージをお願いします。

当社グループは、新型コロナウイルス感染症拡大の状況ならびに政府、自治体からの各種要請等により、店舗の営業時間短縮等を実施してまいりました。今後、国内におき

ましてもワクチンの接種が進んでいく見通しではありますが、現時点では将来の業績に影響を与える未確定要素が多くあり、適正かつ合理的な新たな中期業績予想の算出が非常に困難な状況であることから、昨年発表した中期経営計画（ローリングプラン 2022）を据え置き、2021年5月に予定しておりました新中期経営計画（ローリングプラン 2023）の公表を延期することといたしました。今後、当社グループ各社における新型コロナウイルス感染拡大による事業活動への影響度合いの状況確認が進み、適正かつ合理的な算出が可能になった段階で、新中期経営計画（ローリングプラン 2023）を策定し、公表いたします。

未だ新型コロナウイルス感染症の収束が見えないことから、2020年12月にお送りいたしました株主様御優待券の有効期限を2021年9月30日まで延長する旨を発表させていただいております。また、株主の皆様の日頃からのご支援に感謝の意を表し、記念優待として当社株式を100株以上保有の株主様にJAXA認証「名古屋コーチン味噌煮（宇宙食）」を進呈させていただきます。和食麵処サガミ、味の民芸、あいそ家、濱町各店舗で引換が可能な引換券を株主様御優待券および株主様御優待割引券に同封させていただきますので、ご利用いただければ幸いです。

当社グループは昨年、創業50周年を迎えました。新たな50年に向けて、グループ経営理念『私たちは、「食」と「職」の楽しさを創造し、地域社会に貢献します～すべてはみんなのゆたかさと笑顔のために～』を具現化するために、ESGの取り組みを更に進化させ、SDGsへの取り組みを進めてまいります。「～すべては みんなのゆたかさと笑顔のために～」の言葉には株主様、お客様、お取引先様、従業員、そのご家族や地域社会も含まれます。コロナ禍において、時代の変化に柔軟に対応し、当社グループ一丸となってこの厳しい環境を乗り越えてまいります。

株主の皆様におかれましては今後ともご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

TOPICS

1

第三者割当による行使価額修正条項付 新株予約権発行

当社は2020年11月19日に野村證券株式会社を割当先として行使価額修正条項付 新株予約権38,000個（3,800千株）の発行を決議いたしました。本新株予約権は2020年12月8日の発行日から約3年にわたり発生する資金調達ニーズへの柔軟な対応が可能であり、行使指定・停止指定条項付の新株予約権となります。

調達する資金は、店舗網拡大を目的とする新規出店、既存店舗のサービス・提供商品のクオリティ改善による顧客イメージの向上を目的とする店舗改装などの設備投資や新型コロナウイルス感染症防止対策としてのITインフラ整備などに加え、新規事業開発にあたっての市場のリサーチやマーケティング分析等に充当いたします。

TOPICS

2

「名古屋コーチン味噌煮（宇宙食）」の共同開発

宇宙食の開発は、外食産業としては当社が初となる取り組みであり、現在、国際宇宙ステーションに滞在する宇宙飛行士、星出彰彦さんに提供されております。名古屋コーチン味噌煮（宇宙食）は、サガミ純鶏名古屋コーチンやゴボウなどを愛知県特産の八丁味噌を配合した味噌で煮込んだものであり、賞味期限は2年と長く、軽量で持ち運びがしやすいこと、温めなくても美味しいことにより災害時の防災食や長期保存食としても期待されています。



「名古屋コーチン味噌煮（宇宙食）」は、当社グループ店舗にてご購入いただけます。ぜひ、お近くの店舗をご利用くださいませ。

TOPICS

3

和食麵処サガミ新規出店のお知らせ

2021年1月29日に愛知県名古屋市守山区に「和食麵処サガミ 志段味店」を出店いたしました。同店は抗菌・抗ウイルス対策として、客席のテーブルや椅子、トイレを含め店舗全般にチタンコーティングを、厨房には殺菌・除菌効果がある蛍光灯の設置などを施しました。また和食麵処サガミ初となる他業種（地元老舗和菓子店）併設店舗として営業しております。

和食麵処サガミ 志段味店

【住 所】 名古屋市守山区上志段味区画整理25街区
【電話番号】 052-737-3010



2021年3月31日に兵庫県川西市に「和食麵処サガミ 川西加茂店」を出店いたしました。同店は19年ぶりの関西エリアでの出店となり、兵庫県内では初となるデリバリー対応店舗となります。当社のSDGsの取り組みの一環として、宅配電動バイクを導入いたしました。

和食麵処サガミ 川西加茂店

【住 所】 兵庫県川西市加茂3丁目15-4
【電話番号】 072-764-7381





部門別外食事業の状況

和食麺類部門

13,352 百万円

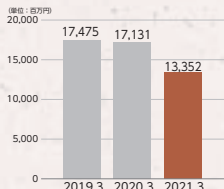
65.6%

和食麺類部門では、当社主力業態である「和食麺処サガミ」において、全店販売促進企画として「クーポン配布企画」を2回、「大感謝祭」を2回、「料理フェア」を7回、「Instagram写真投稿キャンペーン」を1回実施し、創業記念企画として10月より「サガミ創業50周年×昭和産業てんぷら粉誕生60周年」記念メニューを販売いたしました。また、「サがつくサガミ」をキャッチフレーズとしたサガミのこだわりCMを5回実施するとともに、更なるブランディング向上の為、11月よりラジオCMを愛知県・三重県・岐阜県の3県にて実施いたしました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大の影響は継続しており、既存店売上高は前年同一期間に対して22.5%減となり、既存店客数は前年同一期間に対して26.0%減、客単価は前年同一期間に対して4.7%増となりました。

店舗関係では、「和食麺処サガミ ルビットパーク岡崎店」(10月)を愛知県岡崎市、「和食麺処サガミ 志段味店」(1月)を愛知県名古屋市の、「和食麺処サガミ 川西加茂店」(3月)を兵庫県川西市に出店いたしました。一方で、「和食麺処サガミ 豊橋柱店」(5月)、「和食麺処サガミ 新庄店」(7月)、「和食麺処サガミ 藤ヶ丘店」(10月)、「和食麺処サガミ 榛原店」(2月)、「和食麺処サガミ 焼津店」(3月)を閉鎖いたしました。

■対象店舗

サガミ



133 店舗

味の民芸部門

4,554 百万円

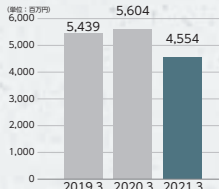
22.3%

味の民芸部門では、全店販売促進企画として「料理フェア」を9回実施したほか、「テイクアウト商品割引企画」、「感謝祭企画」、「昭和産業コラボ企画」を各1回実施いたしました。

店舗関係では、「味の民芸 春日部ユリノキ通り店」(5月)、「味の民芸 練馬平和台店」(9月)、「味の民芸 府中店」(3月)を閉鎖いたしました。

■対象店舗

味の民芸



52 店舗 (FC含む)

どんどん庵部門

751 百万円

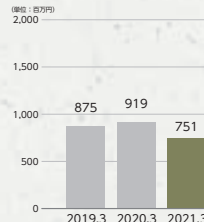
3.6%

どんどん庵部門では、全店販売促進企画として「料理フェア」を10回実施したほか、「どんどん祭」を1回実施いたしました。

店舗関係では、「製麺大学 岐阜加納店」を「どんどん庵 岐阜加納店」(10月)に業態転換いたしました。一方で、「どんどん庵 豊田逢妻店」(4月)、「どんどん庵 東中島店」(8月)、「どんどん庵 丸の内店」(11月)、「どんどん庵 イオン名西店」(3月)を閉鎖いたしました。

なお、当期末での店舗数はFC店舗を含み33店舗であります。

■対象店舗



33 店舗 (FC含む)

その他の部門

1,570 百万円

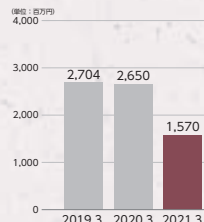
7.7%

その他の部門では、団樂食堂「あいそ家」において、「料理フェア」を7回、「テイクアウト商品割引企画」を3回、「プレミアム商品券販売企画」を1回実施いたしました。大型セルフうどん店「製麺大学」においては、「料理フェア」を6回実施いたしました。

国内店舗関係では、「びんむぎ 酒々井店」(7月)、宅食専門店である「ごちたくサガミ 守山店」(11月)、「ごちたく味の民芸 練馬平和台店」(2月)を出店いたしました。一方で、「健やか食堂」(6月)、「さがみ庭 イオン各務原店」(9月)、「かつたに アピタ四日市店」(9月)、「かつたに イオンナゴヤドーム前店」(9月)、「びんむぎ セレオ八王子店」(11月)、「さがみ庭 キャッスルプラザ店」(2月)を閉鎖いたしました。

海外店舗関係では、イタリアに[SAGAMI モデナ店] (7月)、「SAGAMI ホローニャ店」(9月)、ベトナムに[SUIZAN LOTTE Mart Go Vap店] (9月)を出店いたしました。一方で、タイの[SAGAMI セントラルワールド店] (9月)を閉鎖いたしました。

■対象店舗



33 店舗 (FC含む)

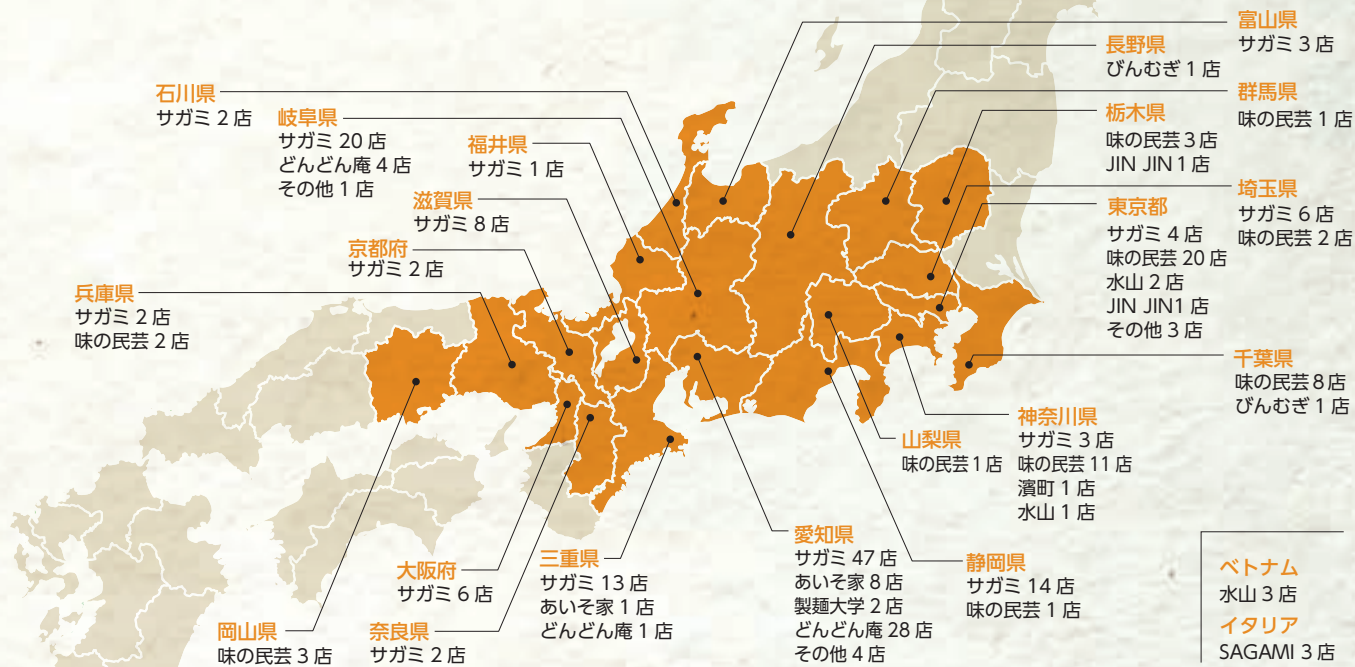
店舗ネットワーク

(2021年3月31日現在)

当社グループは、「和食麺処 サガミ」「味の民芸」「あいそ家」「だんごん庵」「水山」「製麺大学」「びんむぎ」「JIN JIN」「濱町」「DelaPASTA Kitchen」「かつたに」「ぶぶか」「SAGAMI」を展開しております。また海外はベトナムのホーチミン、イタリアのミラノ、モデナ、ポーロニャに展開しております。



合計
251
店舗



株主様御優待券 有効期限延長に関するお知らせ

対象のご優待券 **2021年7月10日**の有効期限



延長後

2021年9月30日



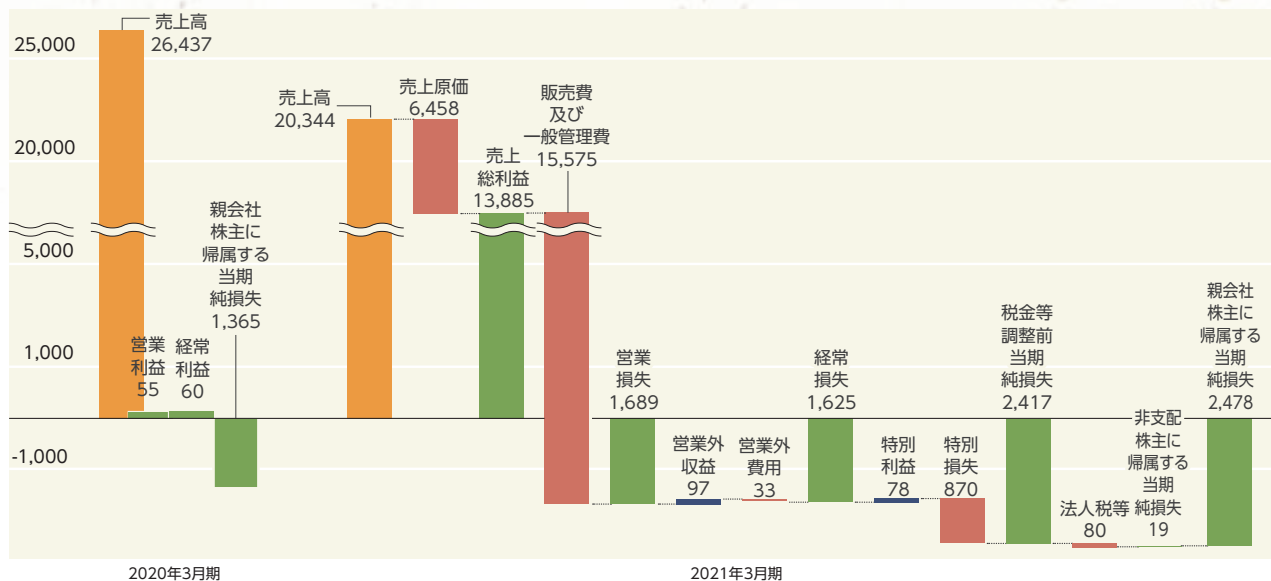
新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、一部の店舗において休業を伴う不規則な営業状況になっていることに鑑みて、2020年12月にお送りいたしました株主様御優待券の有効期限を、左記のとおり延長いたしましたのでお知らせいたします。



連結財務諸表 (要約)

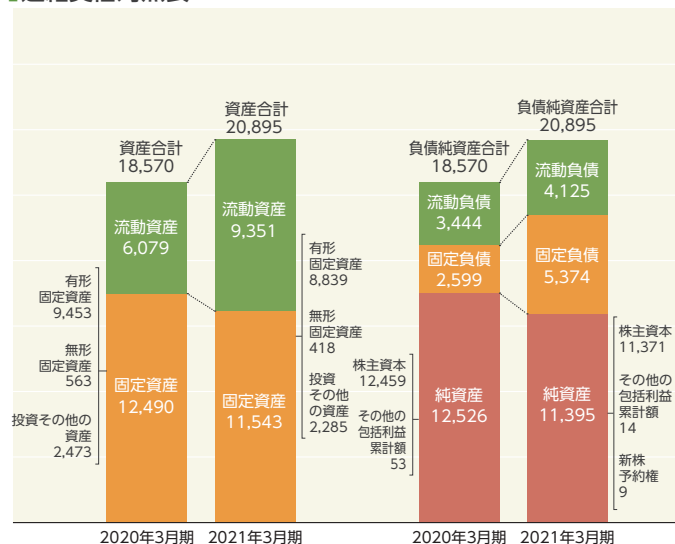
連結損益計算書

(単位：百万円)



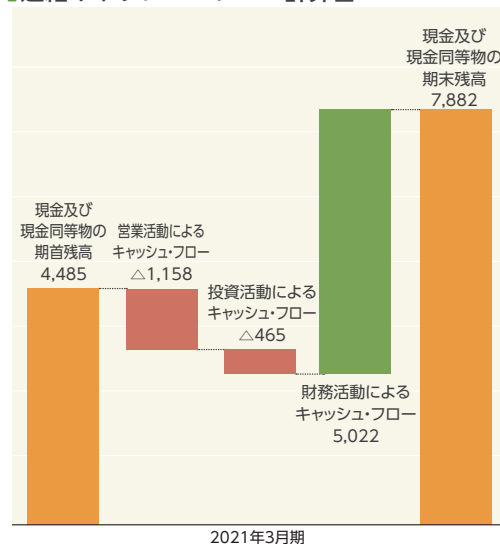
連結貸借対照表

(単位：百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)





■会社概要

商号	株式会社サガミホールディングス
設立年月日	1970年(昭和45年)3月4日
資本金	7,873,917,949円
従業員数	572名
本社	名古屋市守山区八剣二丁目118番地
店舗数	251店舗
グループ企業	サガミレストランズ株式会社 味の民芸フードサービス株式会社 株式会社サガミマネジメントサポート 株式会社サガミフード サガミインターナショナル株式会社 SINGAPORE SAGAMI PTE.LTD. BANGKOK SAGAMI CO.,LTD. NADEERA GLOBAL CO.,LTD. VIETNAM SAGAMI JOINT STOCK COMPANY SAGAMI ITALIA S.R.L.

■役員 (2021年6月24日現在)

代表取締役会長 兼最高経営責任者 (CEO)	鎌田 敏行
代表取締役社長 兼最高執行責任者 (COO)	伊藤 修二
取締役副社長執行役員	大西 尚真
取締役執行役員	長谷川 喜昭
取締役執行役員	鷺津 年春
取締役	遠藤 良治 (社外)
取締役	川瀬 千賀子 (社外)
取締役常勤監査等委員	古川 賢一郎 (社外)
取締役監査等委員	神谷 俊一 (社外)
取締役監査等委員	村上 貴子 (社外)

(注) 遠藤良治、川瀬千賀子、古川賢一郎、神谷俊一および村上貴子の各氏は、「会社法」第2条第15号に定める社外取締役であります。

■株式情報

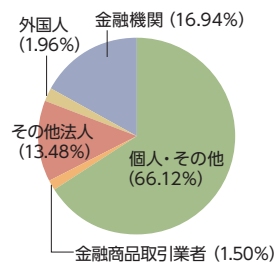
1 発行可能株式総数	100,000,000株
2 発行済株式総数	27,761,784株
3 株主数	18,396名
4 大株主	

株主名	持株数(百株)	持株比率(%)
昭和产业株式会社	11,940	4.30
アサヒビール株式会社	10,320	3.71
株式会社愛知銀行	9,239	3.33
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	8,504	3.06
株式会社昭和	4,339	1.56
サガミ共栄会	4,023	1.45
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	4,013	1.44
第一生命保険株式会社	3,990	1.43
大嶋つき子	3,754	1.35
株式会社日本カストディ銀行(信託口6)	3,634	1.30
合計	63,758	22.98

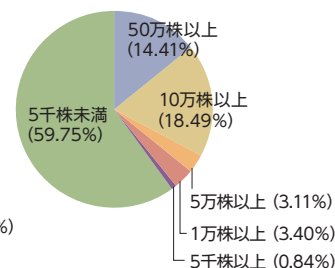
(注) 1. 持株比率は自己株式を控除して算出しております。
2. 当社は、自己株式として17,555株を所有しております。
3. 当社は、株式給付信託(BBT)を導入しており、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が130,700株を所有しておりますが、ここでは上記自己株式に含めておりません。

5 株式分布状況

①所有者別分布



②所有株式数別分布



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで	公告方法	電子公告
定時株主総会	毎年6月下旬		事故その他やむを得ない事由によって
配当金受領株主確定日	期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日		電子公告による公告ができない場合は、 日本経済新聞に掲載いたします。
基準日	定時株主総会関係 毎年3月31日 その他必要がある場合は、あらかじめ 公告いたします。	上場金融商品取引所	東京証券取引所 市場第一部 名古屋証券取引所 市場第一部
		インターネット ホームページ	https://www.sagami-holdings.co.jp/



株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関

同事務取扱場所 〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
及び電話照会先 電話 0120-782-031 (通話料無料)

株主優待のご案内

・1,000株以上保有の株主様※1

年間3万円分(消費税を含む)の株主優待食事券
(1万5千円を年2回)を贈呈

・500株以上1,000株未満保有の株主様※2

20%割引券を年間10枚(5枚を年2回)贈呈

・100株以上500株未満保有の株主様※2

20%割引券を年間4枚(2枚を年2回)贈呈

※1.1回の利用額に制限がなく、「サガミ」「味の民芸」「あいそ家」「どんどん庵」「水山」「製麺大学」「SAGAMI」「ごちたく」「びんむぎ」「JINJIN」
「Dela PASTA Kitchen」「濱町」「かつたに」「ぶぶか」にてご利用いただけます。

※2.1枚につき、割引上限金額は3,000円(税込)となります。株主優待券を含む他の券との併用はできません。ご飲食代金およびテイクアウト商品
代金にご利用いただけます。「どんどん庵」「水山」「製麺大学」「JINJIN」「Dela PASTA Kitchen」「びんむぎ」「かつたに」「ぶぶか」においては、
20%割引ではなく、お一人100円(税込)割引とさせていただきます、1枚で4名様までご利用いただけます。



【権利確定日】毎年3月31日、9月30日
【発送予定】毎年6月下旬、12月中旬

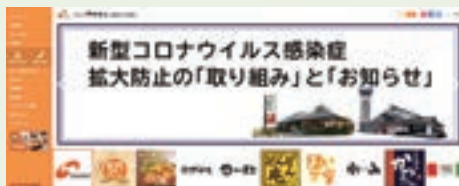


左記QRコードよりご利用店舗
をご確認いただけます。

ホームページのご案内

新型コロナウイルス感染症の影響
による営業時間の変更など、当社
に関する様々な情報を発信して
おります。
ぜひご覧ください。

<https://www.sagami-holdings.co.jp/>



株式会社サガミホールディングス

〒463-8535 名古屋守山区八剣二丁目118番地
電話 052-737-6000

